

第2回 IPS セミナ

体験型ビジネス構想ワークショップ

(北九州を中心とした中小企業ものづくりイノベーションに関する調査を兼ねて)

2016年9月14日～9月16日 (1日6時間×3日間)

ご参加をお待ちしております

早稲田大学 大学院情報生産システム研究科
リサーチコンプレックス検討会

今後の製造業をとりまく世界的な潮流として、製品の企画、設計、製造、保守に関する一連のものづくり戦略や方向性は、過去 100 年スパンの産業革命に匹敵する程の大変革を迎えると言われています。一方で、ものづくりのバリューチェーン全体を俯瞰すると、裾野の広い地域ネットワークを活かした中小企業どうしが産業全体を支えています。北九州を中心とする中小企業にとっても、この大変革に対して、大企業のそれとは異なった着想や洞察が必要であると考えられます。今回の体験型ワークショップは、このような時代変革について考える機会を設けると同時に、北九州地域の産業振興策を起案するための基礎データ収集も兼ねて実施します(参加者にはこのためのモニタとなっていただきます)。

○ ワークショップのアジェンダ

▶基本構成

- ・ 1日め: IoT イノベーションに関するグループディスカッション
- ・ 2日め: 市販 IoT アプリケーション開発環境の操作講習会
- ・ 3日め: 参加者ごとの IoT/AR 等新技術による次世代ものづくりビジネス戦略の検討と考察

▶実施日時

ワークショップは、3日間連続で実施します。

- ・ 日程:2016年9月14日～9月16日
- ・ 時間:10:00～17:00 (1回あたり正味6時間コース)
(初回は、参加者と講師を交えた親睦会も予定 18:00～20:00)

▶実施場所

早稲田大学大学院情報生産システム研究科

(北九州市若松区ひびきの 2-7 北九州学術研究都市内)

詳細は、参加確定者に後日お知らせします。

▶想定される参加者

- 定員： 8 名、または 16 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
- 参加対象者
 - ✓ 中小企業の経営者や後継者、または管理職(部長、課長)
 - ✓ 年齢は 30～40 歳代で、リーダー的中核人材として将来は幹部候補
 - ✓ 新規事業開発やビジネスモデル戦略策定に関心のある方
 - ✓ 業務用 ICT システムについて多少の知識をお持ちの方(生産管理/工場管理系アプリ、設計 CAD/PDM、調達/保守システム等)
 - ✓ 普通にパソコン操作ができる方 (Office、Web ブラウザ等)
 - ✓ 過去に、若干でもソフトウェアプログラミングを体験したことがある方
 - ✓ 世の中の ICT の先端技術に関心が高い方 (特に、IoT)

※上記すべてを満足する必要はありませんが、本ワークショップが学術調査も兼ねており、参加者には、当該調査への情報提供者になっていたくということを充分にご理解の上、ご参加下さい。また、3 日間通して参加できない場合には、必ず代理の方がご参加下さいますようお願い致します。

○ 参加費用 無料

○ 申込み方法

氏名、所属、連絡先(電子メール、電話番号)を明記の上、下記申込み先まで電子メールにてお申込み下さい。

○ 参加申込み締め切り 2016 年 9 月 9 日(金)

○ お問合せ、申込み先 早稲田大学 吉江修(yoshie@waseda.jp)